

修士論文（要旨）

2025 年 1 月

中国の医養総合施設における施設内介護職員研修の現状と課題
—山東省青島市の医養総合施設を例として—

指導 中谷 陽明 教授

国際学術研究科

国際学術専攻

老年学学位プログラム

223J5003

王 漢林

Master's Thesis(Abstract)

January 2025

The Current Situation and Challenges of In-facility Care Staff Training in
Integrated Eldercare Services with Medical Care Facilities in China: Taking the
Facilities in Qingdao City, Shandong Province as an Example

Hanlin Wang

223J5003

Master of Arts Program in Gerontology

Master's Program in International Studies

International Graduate School of Advanced Studies

J. F. Oberlin University

Thesis Supervisor: Yomei Nakatani

目次

はじめに.....	1
第一章 中国における医養総合モデル.....	1
1.1 中国における医養総合モデルの歴史と背景.....	1
1.2 中国における医養総合モデルの構成.....	2
1.3 医養総合施設の設立条件.....	3
第二章 医養総合モデルにおける介護職員研修課題の経緯.....	3
2.1 介護人材不足が医養総合施設に与える影響.....	3
2.2 医養総合施設の介護職員に対する研修内容.....	4
2.3 医養総合施設での介護職員研修課題.....	5
2.4 研究目的.....	6
第三章 研究の方法.....	6
3.1 調査対象.....	6
3.2 調査方法.....	6
3.3 調査項目.....	7
第四章 調査結果.....	7
4.1 アンケート調査の結果.....	7
4.2 インタビュー調査の結果.....	12
4.3 医養総合モデルと伝統的な高齢者介護施設の比較.....	13
4.4 データ分析.....	14
第五章 考察.....	20
5.1 介護職員の構成が非常に不合理.....	20
5.2 離職率の高さと人材流出が深刻化している.....	21
5.3 介護職員は研修への参加意欲の低下.....	22
5.4 「生活ケア」と「心理ケア」の低評価.....	22
5.5 研修方式と研修内容における課題.....	22
第六章 提言.....	24
6.1 より標準化された施設内研修システムを確立すべき.....	24
6.2 介護職員の基本権利と利益を確保すべき.....	24
参考文献.....	I

中国では、高齢化社会の進展により、高齢者の介護サービスに対する需要はますます多様化している。特に、要介護状態の高齢者は約 4200 万人に上り、医療と介護の両方を必要とする高齢者が増加している。これに対応するため、2015 年に「医養総合モデル」が導入され、医療と介護を統合した施設が全国的に展開されている。医養総合施設は、自立可能な高齢者から終末期の高齢者まで、幅広いニーズに対応することを目指している。医養総合モデルを導入しているが、発展にはまだ多くの問題が発見されている。

本論文では、中国の山東省青島市の医養総合施設を対象に、施設内の介護職員研修の現状と課題を調査し、データ分析の結果を踏まえ、医養総合施設と一般的な福祉施設の比較し、医養総合施設における改善点と今後の進め方を検討する。

まず、本論文では中国の医養総合について詳しく説明する。医養総合モデルの歴史と背景、構成方式、設立条件から、医養総合施設の特徴と他の高齢者施設との違いについて紹介する。次に、医養総合施設が直面している問題であり、本論文のテーマである「施設内介護職員研修の現状と課題」を取り上げる。2022 年時点で、介護施設の従業員数は 45 万 2000 人であるが、そのうち資格を持つ介護職員はわずか 4 万 4000 人であり、1 割にも満たない。介護職員の研修は、国家職業スキル標準に基づいて行われているが、研修内容や基準が施設によって異なり、統一された基準がないことが課題となっている。また、研修に参加する介護職員の意欲も低く、特に経験豊富な職員ほど研修への参加意欲が低い傾向にある。

本論文の研究目的は、中国山東省青島市において、医養総合施設における介護職員の研修の現状、施設で働く職員の基本情報、施設の介護職員の主な仕事内容、各介護士資格レベルの比率、介護職員と施設運営者の研修に対する態度を把握し、医養総合施設における介護人材育成の対応策を探ることである。研究方法は、医養総合施設で働く介護職員を対象として「アンケート調査」を実施し、施設の施設長・管理者にいくつかの質問をたずねる「インタビュー」を行った。アンケート調査では、介護職員の属性、研修への参加状況、研修内容に対する評価などを調査した。インタビュー調査では、施設の管理者が介護職員の研修に対してどのような考えを持っているかを探った。

アンケート調査の結果、介護職員の 85%以上が女性であり、平均年齢は 40 代前半であった。資格レベルは初級が最も多く、技師レベルはわずか 1 人であった。研修に参加したことがある職員は 72 人 (67.3%) であり、施設内研修を受けた者が多かった。研修内容では、「生活ケア」と「介護技術」が最も多く、「リハビリ」と「心理ケア」は中級以上の資格を持つ職員が対象となっていた。研修に対する参加意欲は、20 代の若手職員や勤務年数が短い職員ほど高く、40 代以上のベテラン職員や資格レベルが高い職員ほど低い傾向が見られた。インタビュー調査では、施設管理者が介護職員の研修を重要視しているものの、実際には施設内での研修が主流であり、外部講師を招いた研修は少ないことが明らかになった。また、研修内容が職員のニーズに合っていないことや、研修時間が労働時間外であることが参加意欲を低下させている要因として指摘された。介護職員の構成は不合理であり、特に女性が多く、資格レベルが低い職員が多いことが明らかになった。また、離職率が高く、特に若手職員が大都市への転職を選ぶ傾向がある。研修への参加意欲は、若手職員や初心者層では高いが、ベテラン職員では低く、研修内容が実践的でないことがその理由として挙げられた。特に、「生活ケア」と「心

理ケア」の研修は評価が低く、職員にとって学ぶ意義が感じられないことが課題となっている。

中国の高齢化社会において、医養総合施設は重要な役割を担っているが、介護職員の質の向上が不可欠である。研修システムの改善や職員の待遇改善を通じて、介護サービスの質を高め、高齢者にとってより良いケアを提供することが求められている。

参考文献

- (1) 中华人民共和国国家发展和改革委员会:数据概览:2022 年人口相关数据 (中華人民共和國國家發展改革委員會:データ概要:2022 年の人口関連データ)
(https://www.ndrc.gov.cn/fgsj/tjsj/jjsjgl/202301/t20230131_1348088.html, 2024. 6. 26) (2022)
- (2) 中国中央电视台: 4200 万失能老人居家养老面临诸多困难 专家提出建议 (中国中央电视台:4,200 万人の障害高齢者、自宅での老後が困難と専門家が指摘)
(<https://news.cctv.com/2023/10/23/ARTIdKP0zH5kwhZZky8JhuKs231023.shtml>, 2024. 6. 26) (2023)
- (3) 老龄健康司:关于印发医养结合机构管理指南(试行)的通知(老健局:医養総合施設運営指針(試行実施用)の発布に関する通達)
(<http://www.nhc.gov.cn/11jks/zcwj2/202010/5ef52256dd284034ba72cfeec0fd5aa4.shtml>, 2024. 6. 26) (2020)
- (4) 中华人民共和国中央人民政府:关于进一步推进医养结合发展的指导意见(中華人民共和國中央人民政府:医養総合発展のさらなる推進に関する指導意見)
(https://www.gov.cn/zhengce/zhengceku/2022-07/22/content_5702161.htm, 2024. 6. 26) (2022)
- (5) 张意如.:国际比较视角下的养老护理员培养研究(国際比較の視点からの高齢者介護職員養成に関する研究).新西部, 27(2):166-167(2019).
- (6) ZHENG Han, WANG Meng-yuan, ZHAO Yu-xin.:Status quo, problems and countermeasures for endowment model combining medication and elderly care in China.Chin J Public Health, 35(4):513-515(2019).
- (7) 熊华, 曹艳霞.:医养结合养老护理员培训现状、策略及实践(高齢者介護における医養総合施設の研修の現状と戦略、実践について).China Academic Journal Electronic Publishing House, 27(9):166-168(2022).
- (8) HAO Yan-ping, LI Yan-mei, ZHUANG Jing-yi, et al.:Institutional resources for hospice care in Guangzhou city.Chin J Public Health, 34(3):412-414(2018).
- (9) LI Heng, SHI Mei-xia, GUO Qian-nan.:Current Status of Training Identity of Nursing Home Staff in Shanxi Province and Its Influence Factors:A 1,546-case Study.Journal of Nursing(China), 27(14):9-12(2020).
- (10) WANG Biyan, XU Mingjiang, WU Qijun.: Status Quo and Countermeasures for Developing Institutions Combining Old-age Care and Medical Care in Guangxi.Chinese General Practice, 21(30):3741-3744(2018).
- (11) Fu Cheng, Han Jia-jun.: Research on the Countermeasures for the Development of Integrating Old-Age Care with Medical Service.Institute of Sociology, Jilin Academy of Social Sciences, Changchun Jilin(2018).

⁽¹²⁾ Strano-Paul L, Lane S, Lu WH, Chandran L.: Impact of a Home Hospice Visit Program on Third-Year Medical Students: A qualitative analysis of student reflections. J Palliat Care. 31(1):5-12(2015).

⁽¹³⁾ XIE Xiyao, WANG Xiwen, LIU Min.: The current status of the training of nursing assistants in care institutions for the elderly. Nursing of Integrated Traditional Chinese and Western Medicine, 6(8):157-161(2020).

⁽¹⁴⁾ 人民政协网: 李贤:完善养老服务培训体系 提高管护专业化水平(中国人民政治协商会议ネットワーク:李賢: 高齢者サービスの研修制度を改善し、経営と介護の専門家としてのレベルを高める)(<https://www.rmzxb.com.cn/c/2024-09-04/3600084.shtml>, 2024. 11. 24) (2024)